

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室  
 TEL 03-5253-8111 内線42354  
 アドレス <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成28年12月1日

リコール届出番号	3931	リコール開始日	平成28年12月2日	
届出者の氏名又は名称	スズキ株式会社 代表取締役社長 鈴木 俊宏		問い合わせ先：お客様相談室 TEL 0120-402-253	
不具合の部位（部品名）	電気装置（発電機）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	発電機において、ステータコイルの耐熱性が不足しているため、当該コイルが高温になるとコイル線被膜が損傷しコイルの一部が短絡することがある。そのため、発電量が少なくなり、そのまま使用を続けると、バッテリーが充電不足となり、最悪の場合、走行中にエンジンが停止して再始動ができなくなるおそれがある。			
改善措置の内容	全車両、ステータコイルを対策品と交換する。 Vストロームについては、ステータコイルに加えロータも対策品に交換する。			
不具合の件数	84件	事故の有無	無し	
発見の動機	市場からの情報及び国土交通省からの指摘による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールまたは電話等で通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近もしくは、シートレール部）にNo.3931のステッカーを貼付する。</li> </ul>			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スズキ	EBL-VP56A	「Vストローム」	VP56A-100025～VP56A-102394 平成24年11月30日～平成28年5月17日	2,368	
	EBL-VK58A	「グラディウス」	VK58A-101360～VK58A-103032 平成22年9月8日～平成28年9月12日	1,672	
	(計2型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成22年9月8日～平成28年9月12日	(計4,040台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。